

予約のご案内

期 間 2025 年 11 月 26 日(水)～定員に達し次第終了
映画&トークセッションのみは予約不要ですが、ランチとおさかな教室は予約が必要です。

予約方法 電話(平日(12月29日～1月2日は除く)8:30～17:15)または
下記の二次元コード(24時間)よりご予約いただけます

予約・問合せ先

臼杵食文化創造都市推進協議会
(事務局:臼杵市産業観光課食文化創造都市推進室)
TEL 0972-63-1111(内線 5683)



ご予約フォーム



HPはこちら

○個人情報に関して
本映画祭を通じてお客様からご提供いただきました個人情報は、本映画祭に関すること以外の目的で使用することはありません。



USUKI
CITY OF GASTRONOMY



ユネスコ食文化創造都市として
臼杵の食文化を世界に発信します！

2021 年、臼杵市はユネスコ創造都市ネットワーク(食文化分野)に加盟しました。「発酵・醸造文化」「環境保全型農業の推進」「郷土料理」「豊かな水産業」などの臼杵が誇る食文化が世界的に評価されました。この4年間、多くの志を同じくする世界の都市と交流をはかる中で、学びや刺激をいただきました。これからも市民のみなさんとシビックプライドを醸成させるとともに、この歴史ある食文化を世界中の人々と協力しながら、次世代につないでいくことを使命として、精力的に取り組んでいきます。



第1日曜は、うすきファーマーズマーケット ひやくすたへ

毎月第1日曜に臼杵石仏公園で開催しているマーケット(12月は2回開催・1月は休み)。ほんまもん農産物をはじめ、有機農法や循環農法を実践する農家さんの直売、そのお野菜で作った加工品や朝ごはんを提供する出店者が集います。



※「ひやくすた」の意味…
「百姓ニュースタンド」の略です。生産者である百姓と呼ばれる人たちと足を運んでくれるお客さまで新しい価値を創造する、そんな朝市を目指しています。

出張ひやくすた

2026 年 1 月 24 日(土)・25 日(日)
12:00～15:00
野津中央公民館
大ホール前



主 催 臼杵食文化創造都市推進協議会
協 力 うすき海のほんまもん漁業推進協議会、「ほんまもんの里・うすき」農業推進協議会
運 営 ひやくすた実行委員会

観る、
知る、
感じる
3日間

うすき食の映画祭

第4回

2026
1/23^金→25^日

野津中央公民館 大ホール

参加料

1 作品鑑賞チケット(予約不要)1,000 円
全作品鑑賞チケット(予約不要)3,000 円
※高校生以下鑑賞無料
ランチ(要予約)2,000 円

映画を通じて、食を学び、味わい、つながる3日間。ユネスコ食文化創造都市である臼杵市。日常に欠かせない「食べる」という行為を、環境や自然、ライフスタイルなどの視点から考えていきます。監督や農家、酪農家や海の専門家によるトークセッション、ランチを楽しむ時間まで。人々の営みや歴史、環境問題に想いを馳せていきましょう。

参加料

1 作品鑑賞チケット（予約不要）1,000 円
全作品鑑賞チケット（予約不要）3,000 円
※高校生以下鑑賞無料
ランチ（先着 50 名・要予約） 2,000 円
※予約方法は裏面をご覧ください



総司会
板井 麻衣子氏
（うすき応援大使）

1/23 18:30~21:00 人生フルーツ



(C) 東海テレビ放送

風と雑木林と建築家夫婦の 日常を切り取ったドキュメンタリー

愛知県春日井市の高蔵寺ニュータウンの一隅。建築家の津端修一氏自身が建てた雑木林に囲まれた平屋に暮らす、夫婦2人が紡ぐドキュメンタリー。四季折々、キッチンガーデンを彩る70種の野菜と50種の果実が、妻・英子氏の手で美味しいごちそうに変わってゆく。ふたりの暮らしから、この国がある時代に諦めてしまった本当の豊かさへの深い思索の旅が、ゆっくりとはじまる。

トークテーマ「臼杵の暮らし」

<トーク出演者>

板井 登喜雄氏（建築士）
板井 優子氏（元幼稚園教諭）
板井 麻衣子氏（うすき応援大使）



1/24 9:30~12:10 ここにいる、生きている。 ～消えゆく海藻の森に導かれて～



「おさかな教室」
同時開催！
※要予約

保護者の方が映画鑑賞をしている間、子どもたちは楽しいワークショップに参加することができます。「いりこの解剖」や「ちりめんモンスターを探せ!」、「魚の解体ショー」など盛りだくさん!

❖時 間 9:30~12:00
❖場 所 野津中央公民館2階 農事研修室
❖申 込 右記ホームページよりご予約ください。
❖参加費 無料
❖定 員 20人(先着順)
❖対 象 保護者が24日(土)午前の映画を鑑賞する小中学生



▲HP

海の砂漠化が問いかける、 自然と人の新たな関係

海のゆりかごとも呼ばれる海藻。その海の命を育む「海藻の森」が、ここ数年、全国各地の海で急速に砂漠化している。地球温暖化が肌で感じられ、気候変動が刻々と進む今、私たちは「どんな未来」を次の世代へと手渡してゆくのか。海とゆかりのなかった映画監督が日本列島の沿岸部に足を運び、そこに住む子どもたち、漁師、研究者と語り合ったドキュメンタリー。

トークテーマ「海の現状」

<トーク出演者>

長谷川 友美監督
薬師寺 正治氏（薬師寺水産(有)会長）
前田 陽一氏（海洋科学高校教諭）



監督
長谷川 友美氏

先着
50名

LUNCH ランチャー
磯端会議 & MISOBA



1/24 14:15~17:00 ごはん



©2017 未来映画社

日本のお米農家の現状をリアルに描いた 米づくりエンタテインメントムービー!

亡き父から突然 30 軒分の米作りを引き継いだ主人公ヒカリが、経験の少ない中、周囲の助けを借りながら奮闘する米作りエンタテインメントムービー。日本の米作りの現状を背景に、ヒカリが米作りの厳しさと自然の美しさ、そして亡き父の思いを理解していく姿が描かれている。

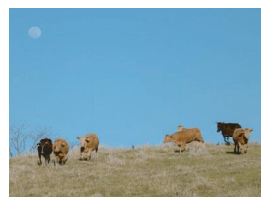
トークテーマ「稲作」

<トーク出演者>

平山 貴之氏（とよくに農園）
深見 壽孝氏（宇佐本百姓）
[進行]山崎 誠氏（yomoyamaya）



1/25 9:30~12:10 村で生きる



©2024 KOBAYASHI & NAKAMURA FILMS

地域循環型の畜産に挑戦を続ける 親子の日常を追ったドキュメンタリー

阿蘇の雄大な草原が広がる熊本県産山村。人口1400人余りのこの村に、名だたるシェフから注文が絶えない「赤身肉」を追求する牛飼いの親子がいる。霜降り肉が評価されるいまの時代に逆行しながら、村の草原を守る地域循環型の畜産に挑戦する親子の物語。足掛け4年の歳月をかけ完成させた「農業ジャーナリスト賞」受賞作品。

トークテーマ「村で生きる」

<トーク出演者>

井 信行氏（あか牛の生産者）
山本 美奈子氏（地熱珈琲）



▲井 信行氏

先着
50名

LUNCH ランチャー
808yamaji & KEIKA



1/25 14:15~17:00 フード・インク ポスト・コロナ



©2023 Another Perfect Meal, LLC. All Rights Reserved

アメリカに限った話ではない、 日本もすでに!? 明日を生きるためのフード・ドキュメンタリー

アメリカのフード・システムに切り込み、食品業界の闇を暴いた『フード・インク』の続編。巨大食品企業の市場独占により個人農家の衰退、貧富の格差や、「超加工食品」による健康被害や子どもの糖尿病の増加、巨大企業による移民労働者の搾取など、移民問題、社会的格差を「食」の観点から浮き彫りにしていく。一方で、解決策を求め、持続可能な未来を作り出そうと奮闘する農家や活動家、政治家たちの前向きな姿も描かれている。

トークテーマ
「令和の食卓の向こう側」

<トーク出演者>

佐藤 弘氏（チーム食卓の向こう側キャップ）



▲佐藤 弘氏

